



Eco Mark Award 2018

エコマークアワード 2018

募集要項

エコマークを通じて環境保全に貢献した企業・団体を表彰します

エコマークアワードとは

エコマークアワードは、日本環境協会が 2010 年度に創設した表彰制度です。

環境配慮商品の普及に関する優れた事例を広く公表するとともに、エコマーク商品のより一層の普及拡大を通じて、持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。

1. 募集期間：2018 年 6 月 1 日（金）～7 月 31 日（火）

2. 募集対象の賞：優秀賞（企業部門・公共部門・民間部門）

※優秀賞のうち最も優れた取り組みに「最優秀賞」が授与されます

3. 応募資格

エコマークを通じて「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与する取り組みをし、エコマーク商品の普及に貢献している企業・団体等（エコマーク認定商品保有企業に限りません）

4. 応募方法

エントリーシートを下記よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、Eメールにて、エコマーク事務局へお送りください。エントリー内容は 800 字以内で記入してください。

- 「エコマークアワード 2018」ウェブページ <https://www.ecomark.jp/award/2018/>
- エントリーシート ダウンロード URL https://www.ecomark.jp/award/2018/award2018_app1.doc

5. 審査結果の通知・発表等

応募または推薦のあった団体の中から、「エコマークアワード選考委員会」が選考

1) 一次審査：エントリーシート（800 字以内）による書類審査

一次審査通過者には、本審査においてエコマークアワード「評価ポイント」に照らした厳正な審査を行うため、「団体 PR フォーム（本審査用）」をご提出いただきます。

[参考] 団体 PR フォーム（本審査用）URL https://www.ecomark.jp/award/2018/award2018_app2.doc

2) 本審査：団体 PR フォームに基づき最終審査を行い、受賞者を決定

本審査の結果は、応募者へ直接通知いたします。受賞案件については、エコマーク事務局ウェブサイト、メディア等を通じて広報を行います。

賞の概要

最優秀賞

概要	優秀賞を受賞した企業、団体の中から最も優れた取り組みを表彰
選考方法	各部門の優秀賞を決定後、「エコマークアワード選考委員会」が選考

優秀賞（企業部門・公共部門・民間部門）

概要	企業・公共・民間 ¹ の各部門において、エコマークを通じて「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与する取り組みをした企業・団体等を表彰
対象	エコマーク商品の普及に貢献している企業、団体など（エコマーク認定商品保有企業に限られません。） 自薦、他薦、または選考委員会の推薦により選考の対象となります。
評価ポイント	○エコマークを通じた以下の「活動テーマ（6項目）」のいずれか（1項目以上）における取り組みが、特に秀でた企業・団体を表彰。 「活動テーマ」 1. 認知度向上、市場への普及・浸透 例)エコマークを表示した販売促進、積極的な認定取得 等 2. 環境コミュニケーション 例)社会見学等の受け入れ、マークを活用したイベント、グリーン購入キャンペーン 等 3. 環境負荷低減効果 例)CO ₂ 排出量、LCA 評価、見える化 等 4. 技術開発における創意工夫 例)業界初の技術、研究開発の継続 等 5. 新たな社会システムの提示、構築 例)回収・リサイクルシステム 等 6. 地域に根差した環境貢献活動 例)出前事業、清掃活動、植林ツアー 等 ○評価の指標 「市場、社会へのインパクト」、「活動の意欲・継続性」、「多様な主体との連携」、「取り組みの先進性」に照らして評価します。

プロダクト・オブ・ザ・イヤー

概要	特に環境性能や先進性、エコフレンドリーデザインなどに優れた商品を表彰
対象	2017年度、2018年度に認定されたエコマーク認定商品 <u>※募集はいたしません</u>
選考方法	対象となるエコマーク商品から評価ポイントおよび認定基準への適合状況等を勘案し、「エコマークアワード選考委員会」で評価を行い選考
評価ポイント	<ul style="list-style-type: none">エコマークの4つの重点領域「省資源と資源循環」「地球温暖化の防止」「有害物質の制限とコントロール」「生物多様性の保全」のいずれか1つ以上に大きく寄与するものその製品を使用することにより消費者の環境意識の向上、又は環境教育へのつながりが期待されるもの消費者の購買行動を環境に配慮したものへと誘導することが期待されるもの先導的な技術または取り組みで、他の企業・団体等への波及効果が期待されるもの

¹ 市民団体、公益法人、学校などさまざまな団体からの応募を歓迎します。

選考委員

伊坪 徳宏 氏	東京都市大学 環境学部 教授
奥山 祐矢 氏	環境省 大臣官房 環境経済課長
西尾チヅル 氏	筑波大学大学院 ビジネス科学研究科 教授
藤井 実 氏	国立環境研究所 社会環境システム研究センター 環境社会イノベーション研究室 室長
山口 庸子 氏	共立女子短期大学 生活科学科 教授
山崎 和雄 氏	日刊工業新聞 論説委員
坂本 清隆	公益財団法人日本環境協会 エコマーク事業部長

選考スケジュール

日程	優秀賞（最優秀賞）	プロダクト・オブ・ザ・イヤー
6月1日～7月31日	募集期間	※募集なし
9月上旬	一次審査	対象商品確認（事務局）
9月中旬	一次審査結果通知	
10月下旬	本審査	本審査
11月上旬	本審査結果通知	本審査結果通知
12月上旬	審査結果の公表・プレスリリース エコプロ2018 エコマークブースでの展示	
2019年1月予定	表彰式	

受賞者には賞状とトロフィが授与されるとともに、「エコマークアワード2018 ロゴマーク」使用が認められます。



賞状
(イメージ)



エコマークアワードトロフィ
(イメージ)



受賞者ロゴ

【 応募先・お問い合わせ 】

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 事業推進課
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-16 馬喰町第一ビル 9F
メール : award@ecomark.jp 電話: 03-5643-6255